

川の再生交流会 2023 報告書

令和5年2月11日(土)
埼玉会館

第1部 全体会

<1頁~33頁>

基調講演

「官民連携の川づくりで創出する魅力ある水辺空間」

東京大学 地域未来社会連携研究機構

北陸サテライト 特任助教 坂本 貴啓 氏

事例発表

「WITH RIVER これからも川とともに」

WITH RIVER 清水 勇多 氏

県の取組

「リバサポの取組状況」

埼玉県環境部水環境課

リバサポアワード

第2部 テーマ別ポスターセッション <34頁~41頁>

アンケート結果

<42頁~46頁>

第1部 全体会

■登壇者紹介

坂本 貴啓氏〈基調講演〉

東京大学地域未来社会連携研究機構北陸サテライト特任助教。2017年3月筑波大学大学院システム情報工学研究科修了、博士（工学）。国立研究開発法人土木研究所水環境研究グループ自然共生研究センター 専門研究員を経て、2021年10月から現職。専門は河川工学、コミュニティデザイン。福岡県北九州市遠賀堀川プロジェクト及び長崎県東彼杵町の水辺からのまちおこしプロジェクトを実施、「川を活かしたまちづくり」に取り組んでいる。「人口減少社会における「いなかの川」の河川管理に関する調査研究」で平成29年度河川基金研究成果発表会優秀成果賞受賞（2017年5月）など。



清水 勇多氏〈事例発表〉

2020年10月に長瀬町に移住。長瀬町の地域おこし協力隊の一員として荒川の環境問題に取り組む「WITH RIVER」プロジェクトや中学生・高校生に川遊びを通じて川の問題を考える機会を提供する「Good for Local」プロジェクトなどを運営。「WITH RIVER」プロジェクトではゴミ問題の可視化を目的に荒川をSUP（スタンドアップパドルボード）で下るレース「ULTRA A47」※とタイアップし、リバークリーンを実施。「Good for Local」プロジェクトでは、令和4年度に23人に川遊びをプレゼントした。

※令和3年度名称は「ULTRA A80」、令和4年度名称は「ULTRA A47」



埼玉県水環境課〈県の取組〉

昨年度から埼玉県水環境課で取り組んでいる「SAITAMA リバーサポーターズプロジェクト」通称リバサポについての説明と、今年度の成果を報告した。



■ リバサポアワード

みんなで選ぶ「リバサポ アワード」では、川の保全・共生に向けた活動の活性化に向け、川での優れた活動や川の魅力を伝える画像を県民の皆さんに選んでいただき、広く発信するものである。川の再生交流会では、活動部門の上位3団体の授賞式と魅力発信部門1か所の発表を行った。

